

授業科目名	コーチング学特殊研究【TSC】	授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	金高 宏文・三浦 健			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	1	受け入れ人数	2
授業の概要 及び達成目標	国内外のスポーツ科学、スポーツコーチング学、スポーツパフォーマンス研究、トレーニング科学関連の雑誌に掲載されている文献を輪読し、スポーツの現場において採用されているトレーニングおよびコーチングの理論と実際、トレーニング計画の立案と実際、選手の測定と評価、スポーツパフォーマンス向上に必要な要件等について論究する。なお授業は、講義だけではなく、参加者にテーマ別の先行知見のレジュメの作成、プレゼンテーションを課し、発表およびディスカッション能力の向上を目指す。また、先行研究において採用されている実験デザイン、分析方法についての理解を深める。				
成績評価の方法	□ 学期末試験の成績（％） ■ 授業への取り組み状況（50％） ■ レポート等の提出状況（50％） を総合的に評価する。				
成績評価の基準	1）授業への取り組み：文献の理解度、プレゼンテーションの準備・質疑応答の仕方、レジュメの内容、ディスカッションへの積極性 2）レポート：先行知見に対する理解、視点・展開・要約における論理性・新規性 1）および2）に基づき総合的に評価する。				
テキスト、教材 参 考 書	授業時に適宜配布、紹介します。				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー	メールにて随時受け付けます（金高：kintaka@nifs-k.ac.jp、三浦：k-miura@nifs-k.ac.jp）				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	金高 宏文 三浦 健	オリエンテーション：授業概要、文献検索・要旨の作成・プレゼンテーションの仕方等について説明		授業内容の復習・予習（30分以上）	
2	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：身体組成		授業内容の復習・予習（30分以上）	
3	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：呼吸循環機能		授業内容の復習・予習（30分以上）	
4	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：筋力・筋持久力		授業内容の復習・予習（30分以上）	
5	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：パワー		授業内容の復習・予習（30分以上）	
6	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：柔軟性		授業内容の復習・予習（30分以上）	
7	〃	体力の測定・評価とトレーニングプログラムのデザイン：スピード・敏捷性		授業内容の復習・予習（30分以上）	
8	〃	スキルトレーニングと体力トレーニングの関連性：年齢による違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
9	〃	スキルトレーニングと体力トレーニングの関連性：性による違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
10	〃	スキルトレーニングと体力トレーニングの関連性：競技水準による違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
11	〃	スキルトレーニングと体力トレーニング：トレーニング計画における質的・量的違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
12	〃	スキルトレーニングと体力トレーニング：トレーニング計画における質的・量的違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
13	〃	スキルトレーニングと体力トレーニング：トレーニング計画における質的・量的違い		授業内容の復習・予習（30分以上）	
14	〃	スポーツトレーニングにおける疲労と回復		授業内容の復習・予習（30分以上）	
15	〃	スポーツトレーニングにおけるピーキングとスポーツパフォーマンス		授業内容の復習・予習（30分以上）	
16	〃	試験は行わない			